

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業 [®] 」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。	
主運用対象	農林中金（パートナーズ） おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金（パートナーズ）とおおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	農林中金（パートナーズ） おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
組入制限	農林中金（パートナーズ） おおぶねグローバル（長期厳選）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	農林中金（パートナーズ） おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	北米、欧州、日本の株式を主要投資対象とします。
分配方針	基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

運用報告書（全体版）

第6期

（決算日 2026年3月16日）

農林中金〈パートナーズ〉 おおぶねグローバル （長期厳選）



「おおぶね」の受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは2026年3月16日に第6期の決算を行いましたので、期中の運用報告等をご報告申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口

（電話番号）03-3580-2050

<受付時間> 営業日の午前8時から午後4時まで

<https://www.nvic.co.jp/>

 Norinchukin Value Investments Co., Ltd.

農林中金バリューストメンツ株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル14階

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率			株組入比率	純資産額
		税金	分配	期中騰落		
	円	円	円	%	%	百万円
2期(2022年3月15日)	14,265	0		1.7	92.2	4,944
3期(2023年3月15日)	16,004		27	12.4	95.4	7,843
4期(2024年3月15日)	20,838		33	30.4	90.3	16,795
5期(2025年3月17日)	20,569		7	△ 1.3	92.2	21,670
6期(2026年3月16日)	22,267		50	8.5	93.7	22,924

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率
		騰	落	
	円	%	%	
(期首) 2025年3月17日	20,569	—		92.2
3月末	20,552	△ 0.1		91.6
4月末	20,142	△ 2.1		94.4
5月末	21,315	3.6		92.7
6月末	21,697	5.5		93.0
7月末	22,018	7.0		95.1
8月末	21,941	6.7		95.3
9月末	21,618	5.1		95.1
10月末	22,149	7.7		94.2
11月末	22,377	8.8		94.3
12月末	22,624	10.0		94.4
2026年1月末	22,603	9.9		93.7
2月末	23,325	13.4		94.1
(期末) 2026年3月16日	22,317	8.5		93.7

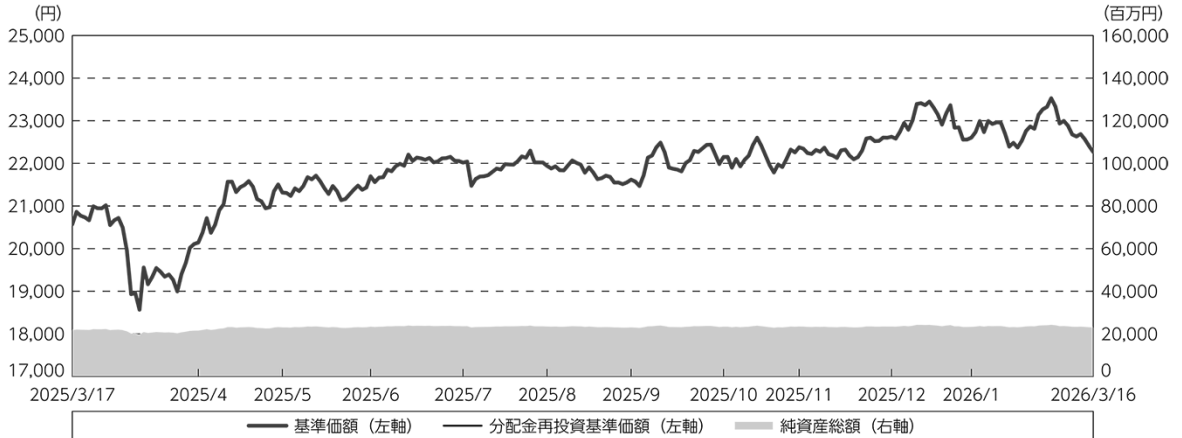
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2025年3月18日～2026年3月16日)

期中の基準価額等の推移



期 首：20,569円

期 末：22,267円 (既払分配金(税込み):50円)

騰落率： 8.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2025年3月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの分配金再投資基準価額は8.5%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業は、COLOPLASTやGIVAUDAN等の下落がマイナス寄与したものの、AMPHENOLや信越化学工業等の上昇がプラス寄与しました。

投資環境

2025年は、4月にトランプ政権が打ち出した大規模な関税政策が嫌気され、世界の株式市場は大幅に下落しましたが、その後は過度な懸念の後退や米国の利下げ観測の高まりなどを背景に持ち直しました。年後半にかけては、米国や欧州での利下げの進展に加え、関税交渉の合意や企業業績の底堅さなどを背景に上昇基調で推移しました。特に、米大型IT企業によるAIインフラへの巨額投資を背景に、半導体など関連セクターが市場全体の牽引役となりました。2026年に入ってから、良好な企業業績見通しなどを背景に市場は堅調さを維持していましたが、2月末に米国によるイラン攻撃が開始されて以降、原油価格の高騰を受けたインフレ再燃への警戒感などから、上昇幅をやや縮めています。

当ファンドのポートフォリオ

（ベビーファンド）

当ファンドは、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

（マザーファンド）

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。また、投資期間におけるポートフォリオの株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。

当ファンドでは、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、投資先企業や投資候補先企業への訪問・面談を行うことはもとより、グローバル競合分析の観点から現地訪問を行いながら地道に分析・面談を行うことを投資活動の基本としています。企業への投資判断に際しても、これらのグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、当ファンド投資先企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで判断を加えていくことが重要と考えています。

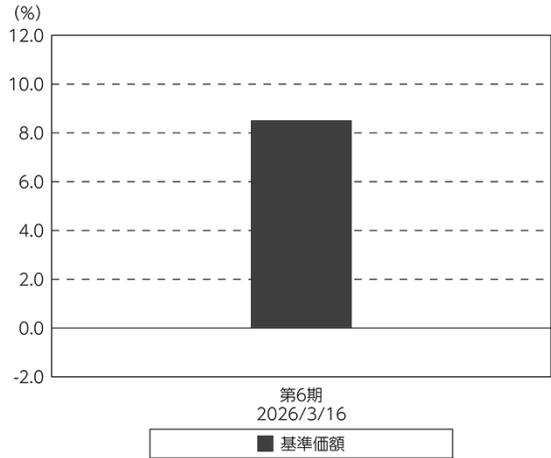
直近1年間では全売却4件、新規投資5件を実施した結果、ポートフォリオ企業は29社となっています。

今後もグローバルな視座と基準をもって、企業価値を切り口とした分析活動と投資先企業訪問を行い、受益者の皆様にご報告して参ります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

基準価額（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり50円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第 6 期
	2025年3月18日～ 2026年3月16日
当期分配金	50
（対基準価額比率）	0.224%
当期の収益	50
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,267

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（ベビーファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行います。

（マザーファンド）

引き続き、長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年3月18日～2026年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	213	0.972	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(-)	(-)	委託した資金の運用の対価
（投信会社（成功報酬））	(141)	(0.643)	
（ 販 売 会 社 ）	(65)	(0.297)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(7)	(0.032)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	17	0.076	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(17)	(0.076)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.023	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(5)	(0.023)	
(d) そ の 他 費 用	9	0.040	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(4)	(0.020)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	244	1.111	
期中の平均基準価額は、21,863円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

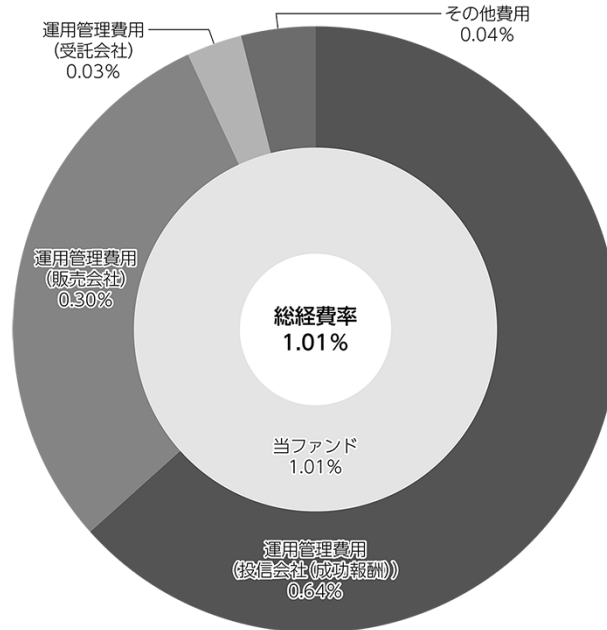
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○当期の総経費率

当ファンドでは、運用の良し悪しにかかわらず委託会社が一定の手数料を基準報酬として受領する慣行とは異なり、委託会社であるNVICが受け取る基準報酬はゼロとし、ハイ・ウォーターマーク（HWM）方式により、基準価額の過去最高値を更新した場合のみ、運用パフォーマンスの対価として過去最高を更新した部分の税込11%を成功報酬として受領します。当報酬体系の導入により、運用パフォーマンスがふるわない場合（ファンド下落時や横ばい時）には委託会社向け報酬はゼロとなります。一方、良好な運用パフォーマンス（HWMが更新された場合）を背景に受益者様にプラスのリターンが発生した場合のみ、委託会社は成功報酬を受領することとなり、結果として委託会社が受益者様と同じ船に乗った形でのファンド運用がいつそう可能となるものと考えています。

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.01%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

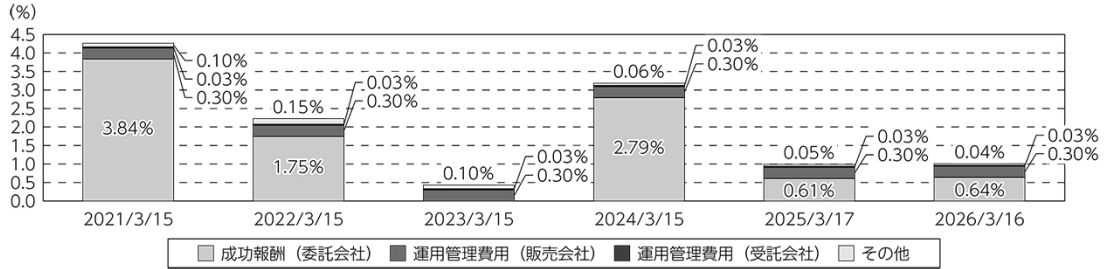
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○過去の総経費率の推移



○売買及び取引の状況

(2025年3月18日～2026年3月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
農林中金（パートナーズ）おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	1,447,645 千口	3,511,636 千円	1,751,759 千口	4,296,208 千円

○株式売買比率

(2025年3月18日～2026年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	農林中金（パートナーズ）おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	17,125,366千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	21,707,796千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月18日～2026年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年3月18日～2026年3月16日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年3月18日～2026年3月16日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年3月16日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）	マザーファンド	9,526,880	9,222,767	23,206,326

○投資信託財産の構成

(2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	千円 23,206,326	% 99.9
コール・ローン等、その他	33,015	0.1
投資信託財産総額	23,239,341	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（19,091,081千円）の投資信託財産総額（23,239,780千円）に対する比率は82.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=159.43円、1ユーロ=182.60円、1イギリスポンド=211.40円、1スイスフラン=201.99円、1スウェーデンクローナ=16.88円、1デンマーククローネ=24.44円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年3月16日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	23,239,341,533
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マチーフアンド（併価額）	23,206,326,451
未収入金	33,015,082
(B) 負債	314,469,253
未払収益分配金	51,476,553
未払解約金	33,015,082
未払信託報酬	224,528,658
その他未払費用	5,448,960
(C) 純資産総額(A－B)	22,924,872,280
元本	10,295,310,739
次期繰越損益金	12,629,561,541
(D) 受益権総口数	10,295,310,739口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,267円

(注) 当ファンドの期首元本額は10,535,706,396円、期中追加設定元本額は1,620,663,820円、期中一部解約元本額は1,861,059,477円です。

(注) 1口当たり純資産額は2,2267円です。

○損益の状況（2025年3月18日～2026年3月16日）

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	1,862,418,322
売買益	2,157,625,692
売買損	△ 295,207,370
(B) 信託報酬等	△ 229,977,618
(C) 当期損益金(A+B)	1,632,440,704
(D) 前期繰越損益金	2,033,054,437
(E) 追加信託差損益金	9,015,542,953
(配当等相当額)	(5,254,064,776)
(売買損益相当額)	(3,761,478,177)
(F) 計(C+D+E)	12,681,038,094
(G) 収益分配金	△ 51,476,553
次期繰越損益金(F+G)	12,629,561,541
追加信託差損益金	9,015,542,953
(配当等相当額)	(5,257,894,430)
(売買損益相当額)	(3,757,648,523)
分配準備積立金	3,614,018,588

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年3月18日～2026年3月16日）は以下の通りです。

項 目	2025年3月18日～ 2026年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	266,497,082円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	938,860,138円
c. 信託約款に定める収益調整金	9,015,542,953円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,460,137,921円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	12,681,038,094円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	12,317円
g. 分配金	51,476,553円
h. 分配金(1万口当たり)	50円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	50円
-----------------	-----

○お知らせ

約款変更について

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、2025年4月1日付で信託約款に所要の変更を行いました。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日 2026年3月16日）
（2025年3月18日～2026年3月16日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年3月19日から原則無期限です。
運用方針	長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業 [®] 」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。
主要運用対象	北米、欧州、日本の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

ファンド概要

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。

ただし、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたときなどによっては、上記の運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
2期(2022年3月15日)	15,208		4.2	90.8	5,020
3期(2023年3月15日)	17,156		12.8	94.9	7,881
4期(2024年3月15日)	23,009		34.1	88.2	17,186
5期(2025年3月17日)	22,964	△	0.2	91.3	21,877
6期(2026年3月16日)	25,162		9.6	92.6	23,206

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2025年3月17日	円		%	%
	22,964		—	91.3
3月末	22,949		△ 0.1	91.6
4月末	22,497		△ 2.0	94.4
5月末	23,814		3.7	92.7
6月末	24,248		5.6	93.0
7月末	24,614		7.2	95.0
8月末	24,535		6.8	95.2
9月末	24,181		5.3	95.0
10月末	24,803		8.0	93.9
11月末	25,078		9.2	94.0
12月末	25,364		10.5	94.0
2026年1月末	25,460		10.9	92.8
2月末	26,273		14.4	93.3
(期 末) 2026年3月16日	25,162		9.6	92.6

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2025年3月18日～2026年3月16日）

基準価額の推移

当期の当ファンドの基準価額は9.6%の上昇となりました。

基準価額の変動要因

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業は、COLOPLASTやGIVAUDAN等の下落がマイナス寄与したものの、AMPHENOLや信越化学工業等の上昇がプラス寄与しました。

投資環境

2025年は、4月にトランプ政権が打ち出した大規模な関税政策が嫌気され、世界の株式市場は大幅に下落しましたが、その後は過度な懸念の後退や米国の利下げ観測の高まりなどを背景に持ち直しました。年後半にかけては、米国や欧州での利下げの進展に加え、関税交渉の合意や企業業績の底堅さなどを背景に上昇基調で推移しました。特に、米大型IT企業によるAIインフラへの巨額投資を背景に、半導体など関連セクターが市場全体の牽引役となりました。2026年に入ってから、良好な企業業績見通しなどを背景に市場は堅調さを維持していましたが、2月末に米国によるイラン攻撃が開始されて以降、原油価格の高騰を受けたインフレ再燃への警戒感などから、上昇幅をやや縮めています。

当ファンドのポートフォリオ

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。また、投資期間におけるポートフォリオの株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。

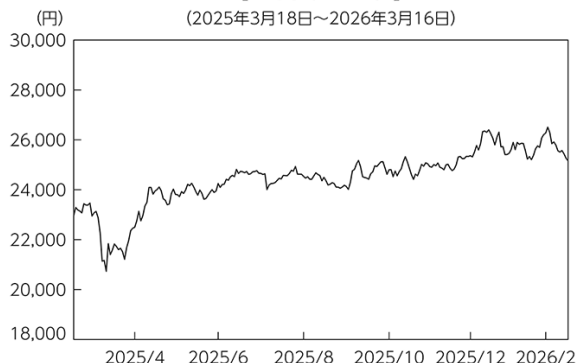
当ファンドでは、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、投資先企業や投資候補先企業への訪問・面談を行うことはもとより、グローバル競合分析の観点から現地訪問を行いながら地道に分析・面談を行うことを投資活動の基本としています。企業への投資判断に際しても、これらのグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、当ファンド投資先企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで判断を加えていくことが重要と考えています。

直近1年間では全売却4件、新規投資5件を実施した結果、ポートフォリオ企業は29社となっています。

今後もグローバルな視座と基準をもって、企業価値を切り口とした分析活動と投資先企業訪問を行い、受益者の皆様にご報告して参ります。

【基準価額の推移】

（2025年3月18日～2026年3月16日）



○今後の運用方針

引き続き、長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年3月18日～2026年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 18 (18)	% 0.075 (0.075)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	6 (6)	0.023 (0.023)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.017 (0.017)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	28	0.115	
期中の平均基準価額は、24,484円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月18日～2026年3月16日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 282	千円 1,830,488	千株 318	千円 2,762,540
	アメリカ	百株 1,294	千米ドル 26,917	百株 2,807	千米ドル 36,024
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	13	947	11	891
	フランス	1	389	—	—
	オランダ	109	3,832	—	—
	イギリス	2,084	千イギリスポンド 5,149	—	千イギリスポンド —
国	スイス	109	千スイスフラン 1,429	69	千スイスフラン 552
	スウェーデン	602	千スウェーデンクローナ 7,857	1,235	千スウェーデンクローナ 18,385
	デンマーク	244	千デンマーククローネ 13,807	—	千デンマーククローネ —

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2025年3月18日～2026年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	17,125,366千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	21,707,796千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月18日～2026年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年3月18日～2026年3月16日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2026年3月16日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当期		末
	株数	金額	株数	金額	評価額
	千株		千株		千円
化学 (37.5%)					
信越化学工業	187.4		168.5		1,096,092
機械 (15.5%)					
ディスコ	12.7		6.5		454,480
SMC	7.8		—		—
ダイキン工業	53.7		—		—
小売業 (—%)					
セブン&アイ・ホールディングス	176		—		—
保険業 (32.4%)					
東京海上ホールディングス	—		160.6		946,897
サービス業 (14.6%)					
リクルートホールディングス	—		66.2		425,997
合計	株数・金額	437	401		2,923,467
	銘柄数<比率>	5	4		<12.6%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千円	千円		
AMPHENOL CORP-CL A	917	221	2,963	472,537	電気機器	
COPART INC	1,066	—	—	—	情報・通信	
COSTCO WHOLESALE CORP	61	31	3,219	513,351	小売業	
DEERE & CO	122	103	5,971	952,104	機械	
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	804	766	6,267	999,234	精密機器	
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	317	191	3,226	514,408	情報・通信	
RESMED INC	124	221	5,106	814,078	精密機器	
ROLLINS INC	567	478	2,635	420,211	サービス業	
S&P GLOBAL INC	110	111	4,706	750,296	サービス業	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	158	181	5,788	922,885	化学	
TEXAS INSTRUMENTS INC	283	268	5,125	817,218	電気機器	
VERISK ANALYTICS INC	213	145	2,926	466,546	サービス業	
VISA INC-CLASS A SHARES	181	181	5,585	890,519	その他金融	
ZOETIS INC	338	473	5,471	872,355	医薬品	
AMAZON.COM INC	—	301	6,260	998,098	小売業	
LINDE PLC	62	66	3,270	521,375	化学	
MICROSOFT CORP	—	75	2,972	473,978	情報・通信業	
小計	株数・金額	5,331	3,817	71,499	11,399,200	
	銘柄数<比率>	15	16	—	<49.1%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
RATIONAL AG	65	67	4,477	817,543	機械	
小計	株数・金額	65	67	4,477	817,543	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.5%>	
(ユーロ…フランス)						
HERMES INTERNATIONAL	10	12	2,369	432,642	小売業	
AIR LIQUIDE SA	147	147	2,519	460,083	化学	
小計	株数・金額	158	160	4,888	892,726	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.8%>	
(ユーロ…オランダ)						
FERRARI NV	62	172	4,974	908,349	輸送用機器	
小計	株数・金額	62	172	4,974	908,349	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.9%>	
ユーロ計	株数・金額	286	399	14,340	2,618,618	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<11.3%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
COMPASS GROUP PLC	—	2,084	4,734	1,000,904	サービス業	
小計	株数・金額	—	2,084	4,734	1,000,904	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<4.3%>	
(スイス)				千スイスフラン		
GIVAUDAN-REG	12	14	4,118	831,897	化学	
NESTLE SA-REG	573	611	4,947	999,305	食料品	
小計	株数・金額	586	626	9,065	1,831,203	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<7.9%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
ATLAS COPCO AB-B SHS	4,091	3,458	51,842	875,100	機械	
小計	株数・金額	4,091	3,458	51,842	875,100	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.8%>	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
(デンマーク) COLOPLAST-B	百株 526	百株 771	外貨建金額 千デンマーククローネ 34,516	邦貨換算金額 千円 843,571	精密機器
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > 526 1	771 1	34,516 -	843,571 <3.6%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > 10,821 23	11,158 25	- -	18,568,599 <80.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 21,492,066	% 92.5
コール・ローン等、その他	1,747,714	7.5
投資信託財産総額	23,239,780	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（19,091,081千円）の投資信託財産総額（23,239,780千円）に対する比率は82.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=159.43円、1ユーロ=182.60円、1イギリスポンド=211.40円、1スイスフラン=201.99円、1スウェーデンクローナ=16.88円、1デンマーククローネ=24.44円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年3月16日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	23,264,008,608	
コール・ローン等	1,743,288,074	
株式(評価額)	21,492,066,451	
未収入金	24,228,298	
未収配当金	4,405,645	
未収利息	20,140	
(B) 負債	57,259,775	
未払金	24,244,693	
未払解約金	33,015,082	
(C) 純資産総額(A-B)	23,206,748,833	
元本	9,222,767,050	
次期繰越損益金	13,983,981,783	
(D) 受益権総口数	9,222,767,050口	
1万口当たり基準価額(C/D)	25,162円	

(注) 当ファンドの期首元本額は9,526,880,743円、期中追加設定元本額は1,447,645,776円、期中一部解約元本額は1,751,759,469円です。

(注) 2026年3月16日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） 9,222,767,050円

(注) 1口当たり純資産額は2,5162円です。

○損益の状況（2025年3月18日～2026年3月16日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	322,277,080	
受取配当金	297,847,534	
受取利息	24,429,546	
(B) 有価証券売買損益	1,795,310,153	
売買益	4,459,812,386	
売買損	△ 2,664,502,233	
(C) 保管費用等	△ 3,855,198	
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,113,732,035	
(E) 前期繰越損益金	12,350,708,178	
(F) 追加信託差損益金	2,063,991,091	
(G) 解約差損益金	△ 2,544,449,521	
(H) 計(D+E+F+G)	13,983,981,783	
次期繰越損益金(H)	13,983,981,783	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、2025年4月1日付で信託約款に所要の変更を行いました。